

まえがき

会津坂下町は、1955年（昭和30年）4月1日に坂下町、若宮村、金上村、
広瀬村、川西村、八幡村の一町五か村がいっしょになりたん生し、1960年
（昭和35年）8月1日には、高寺地区もいっしょになりました。

会津坂下町は、むかしから会津の物資の集まる所であり、しかもきょう土
としてほこれる歴史のある自然に恵まれた美しい町です。

小学校3年生と4年生の社会科では、自分のきょう土である会津坂下町に
ついて学習します。

長い歴史と豊かな文化を持つわたしたちのきょう土・会津坂下町につい
て、この本を使って学習してみましょう。

いままでみなさんの知らなかった会津坂下町のさまざまなことがたくさん
発見できることでしょう。

- 会津坂下町の自然はどんなようすで、土地をどのように利用しているのか。
- どこでどんな仕事が行われ、人々はどのように工夫しているのか。
- 会津坂下町にはどんなしせつがあり、どんなはたらきをしているのか。
- 人々が健康で安全に生活するために、どのように工夫しているのか。
- 今の会津坂下町をつくるために、人々はどんな努力をしてきたのか。
- これからの会津坂下町は、どのように発展していこうとしているのか。

この本は、会津坂下町のことについてくわしく調べることができるように、
写真や図表などを多く取り入れ楽しく学習できるようにつくりました。

そしてこの本をもとにしっかりと学び、もっとこの町を愛する人に、町の
発展をねがう人に育って行ってほしいと思います。

最後になりましたが、この社会科副読本をつくるにあたって、たくさんの方
々からご協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

平成14年3月31日

会津坂下町教育委員会